
特定非営利活動法人A SEED JAPAN
2023年度 会員総会資料
「3カ年方針とその進捗について」



2023年5月24日

3カ年方針：2021年度会員総会で指摘された「活動体の不活性化・若者活動会員の不在・赤字体質」を、いまある資産で持ちこたえられる3年の間に改善するとする方針。会員総会で決議されたものではないが、ASJ理事会としては方針として沿って運営を行っています。

『2022年度活動計画』より（2022年度通常総会資料_20220723）

2024年度までにめざす姿

活動体の活性化

以前のように、様々なチーム・プロジェクトがそれぞれ活気をもって社会課題解決をめざしている

×

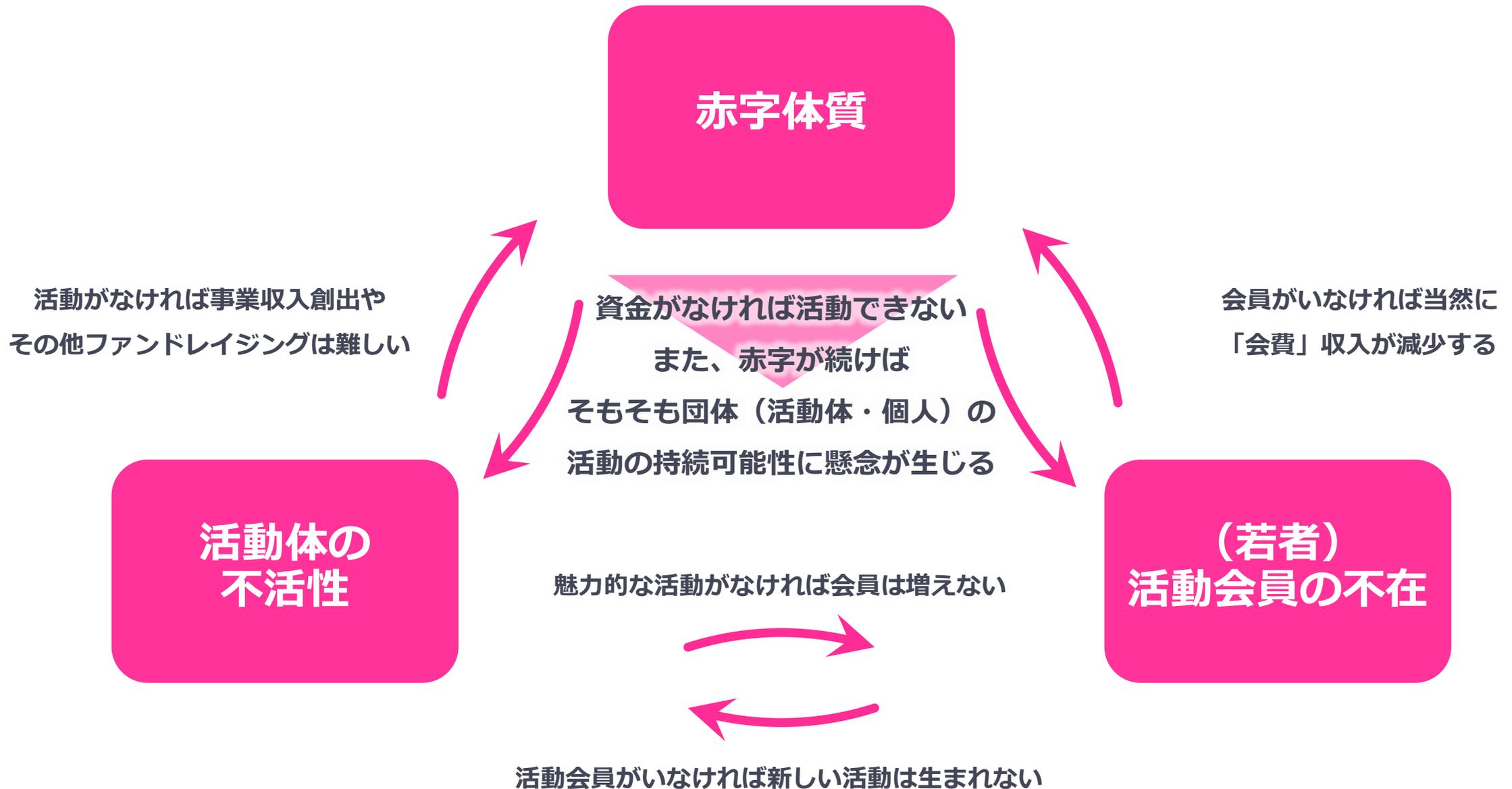
若者活動会員の増加

国際“青年”環境NGOとして、重要な存在である未来世代（若者・青年）メンバーが活躍している

×

財政改善

コスト削減はもちろん、助成金等の活用やさらなる会員増加、事業収入の増加等新たな可能性を検討している



3カ年方針関連施策（中間報告と2023年度計画）



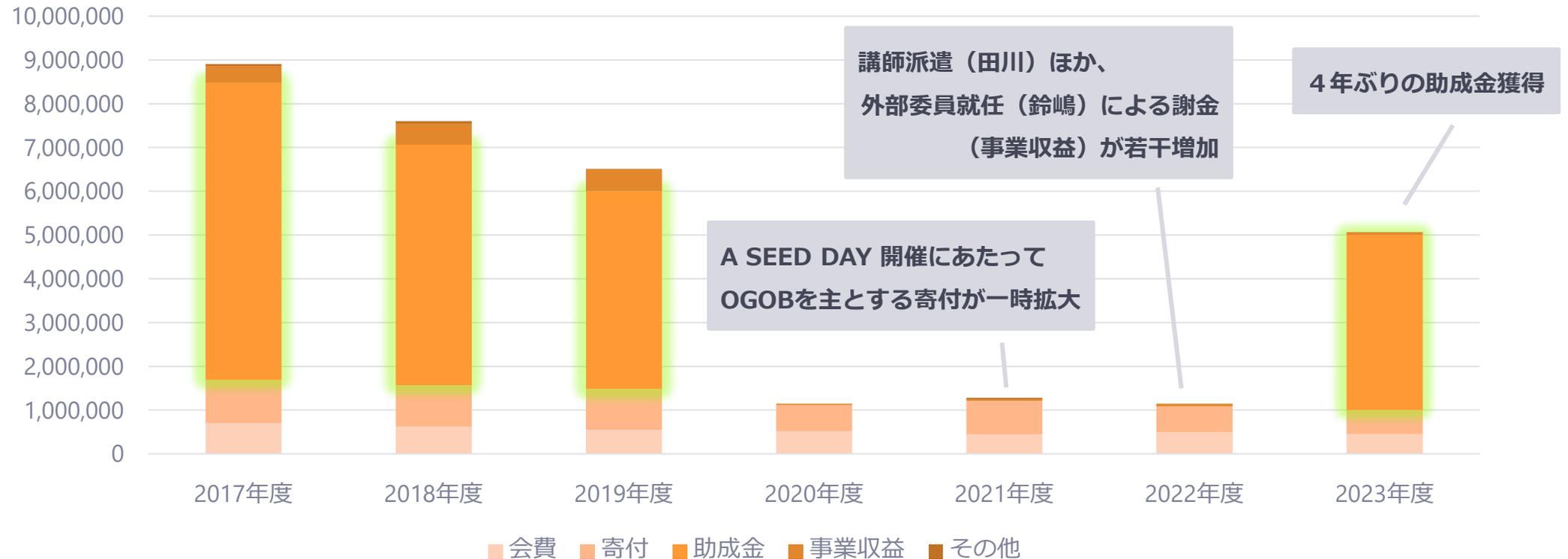
	2021年度	2022年度	2023年度
活動の不活性	<ul style="list-style-type: none"> ESGウォッチプロジェクトキックオフ（7月） 	<ul style="list-style-type: none"> ESGウォッチプロジェクト勉強会開催（6月、年3月） JYPSブース出展（8月） 	<ul style="list-style-type: none"> 助成事業（ESGウォッチプロジェクト） 新プロジェクト企画
	ESGウォッチプロジェクト始動		
若者会員の不在	<ul style="list-style-type: none"> ESGウォッチプロジェクトInstagram開始（8月） 	<ul style="list-style-type: none"> 広報（HP/SNS）強化 大学ボランティアセンターへの働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> オリエン体制強化（インターン学生の協力ほか）
	対面コミュニケーションの解禁		
赤字体質	<ul style="list-style-type: none"> 30周年 A SEED DAY（10月） 	<ul style="list-style-type: none"> 助成金申請（6件） 外部委員就任（鈴嶋 / 1月） （脱炭素チャレンジカップ・ブラッシュアップ検討委員会） 事務局再編 	<ul style="list-style-type: none"> 助成金採択（地球環境基金・Patagonia）
	助成金（2件）採択		

3カ年のゴールへ

A SEED JAPAN の収入推移

※2023年度は予算編成ベース 単位（円）

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
会費	699,500	620,000	542,500	518,000	447,000	495,000	450,000
寄付	994,070	948,654	943,732	600,370	764,467	590,756	550,000
助成金	6,781,901	5,494,819	4,513,810	0	0	0	4,004,000
事業収益	386,216	479,820	507,946	25,000	36,300	58,900	55,000
その他	43,149	57,241	153	134	31,171	2,536	100
合計	9,351,263	8,904,836	6,508,141	1,143,504	1,278,938	1,147,192	5,069,100

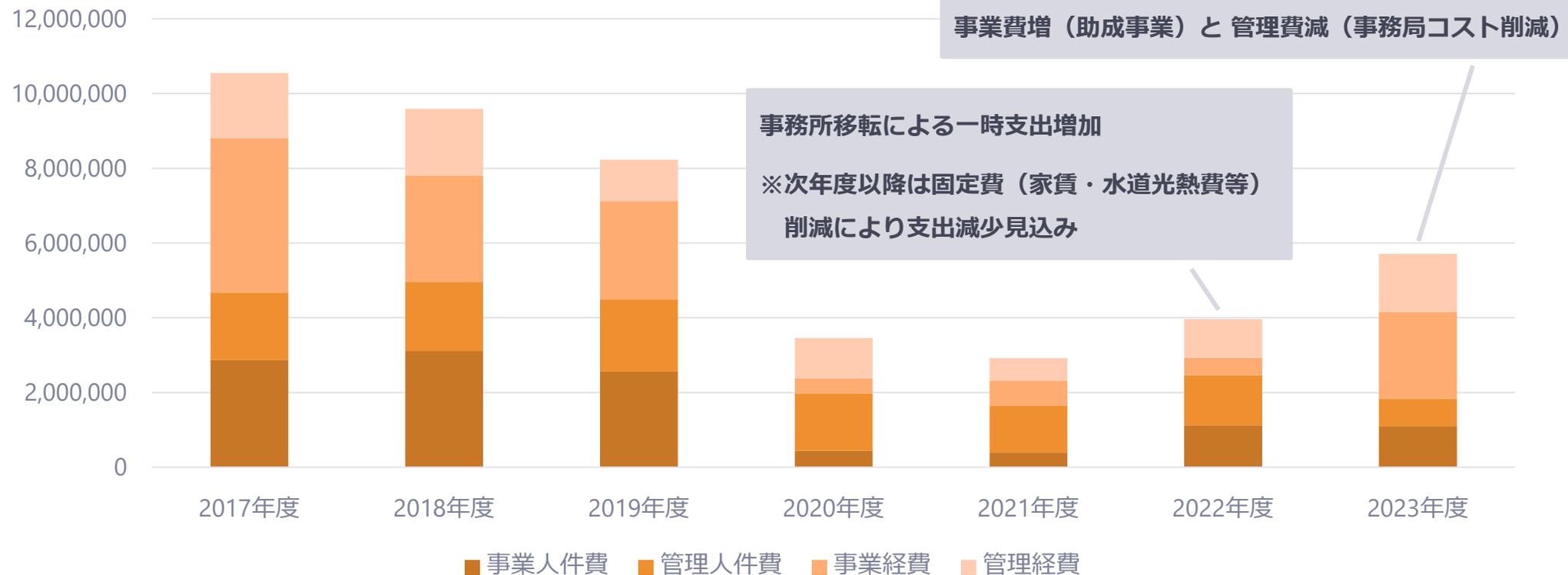


A SEED JAPAN の支出推移

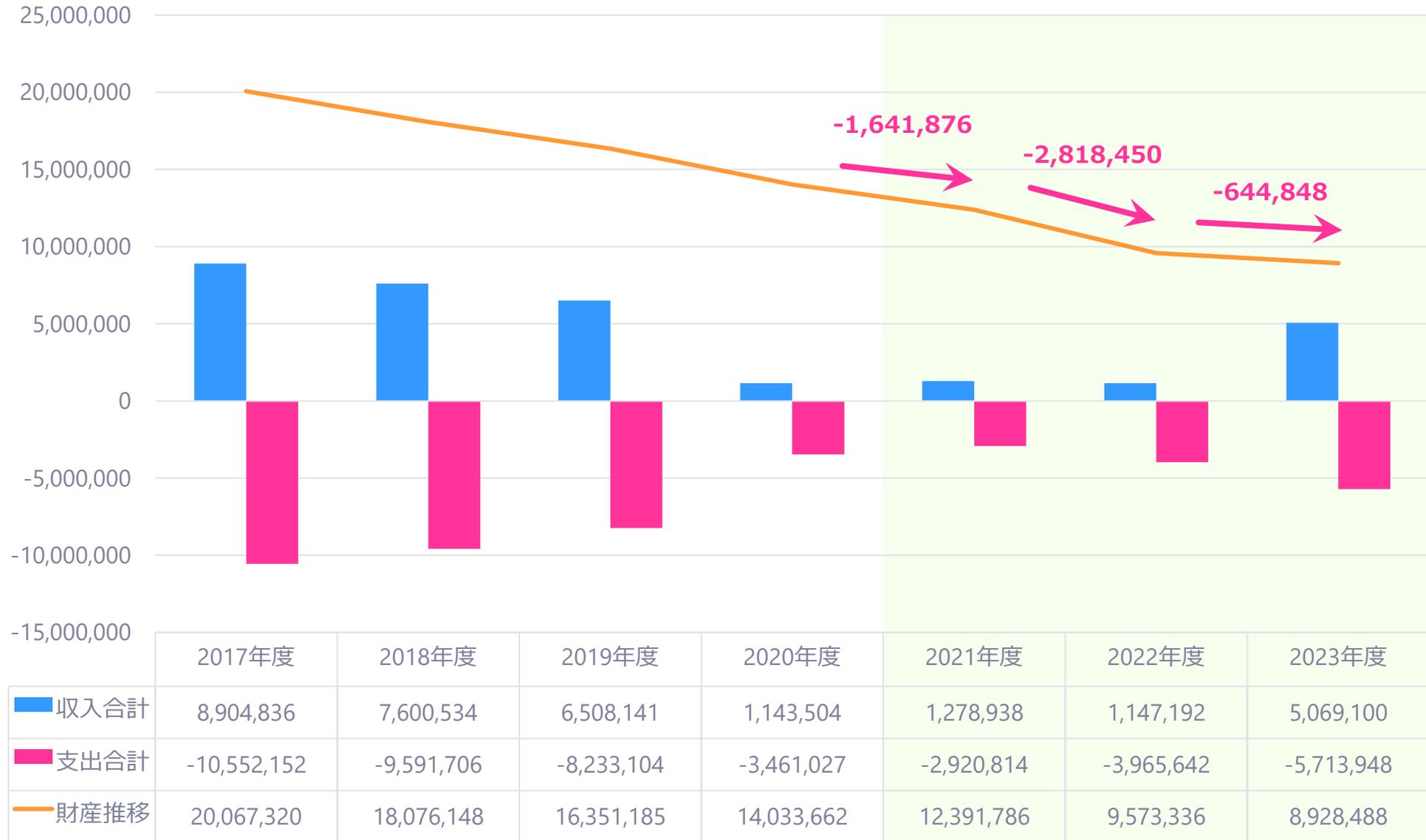
※2023年度は予算編成ベース（事業費管理費比率は3：2と仮設定）

単位（円）

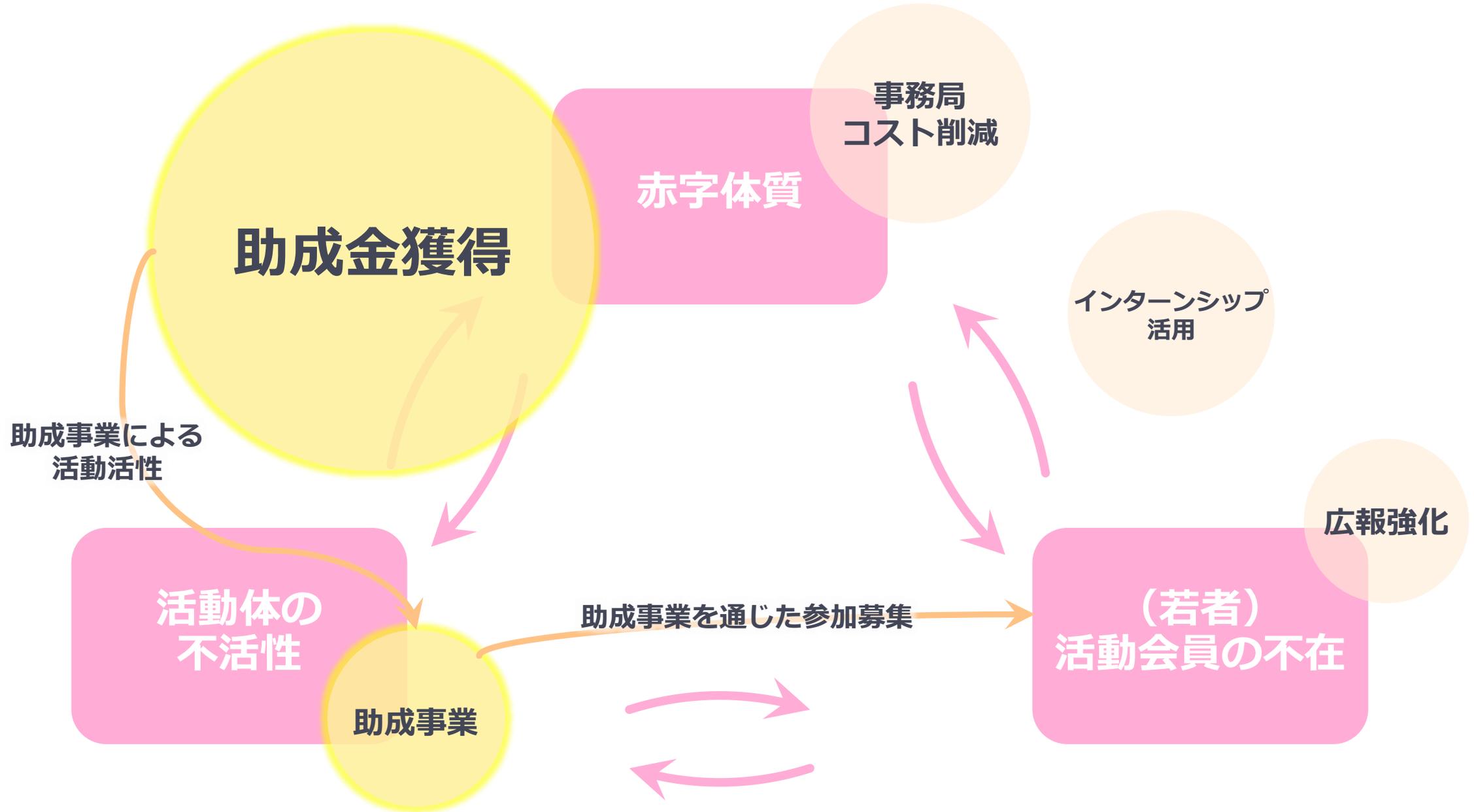
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
事業人件費	2,866,000	3,106,310	2,560,540	442,780	395,264	1,125,939	1,101,473
管理人件費	1,806,307	1,858,560	1,929,739	1,527,272	1,258,540	1,338,732	734,315
事業経費	4,132,480	2,842,746	2,634,214	404,421	672,334	465,577	2,326,896
管理経費	1,747,365	1,784,090	1,108,611	1,086,554	594,676	1,035,394	1,551,264
合計	10,552,152	9,591,706	8,233,104	3,461,027	2,920,814	3,965,642	5,713,948



A SEED JAPAN の財産と収支推移



※2023年度は予算編成ベース 単位 (円)



全盛期の A SEED JAPAN と同水準かそれ以上に社会変革に寄与し、 新しいプロジェクトや次のリーダーが育つ組織をめざします。

助成事業の成功

- ◆ Webサイトやレポート制作
- ◆ キャンペーン開始（ESGウォッチ宣言）
- ◆ 国内外のNGOや有識者との連携
- ◆ 公開質問状送付（投資信託運用会社）
- ◆ 新規メンバー（ボランティア、スタッフ、ライター）募集

STEP
03

2023年度

2024年度以降も、さらにその他新しいプロジェクトの創出や、次世代リーダーの育成、組織のガバナンス改善等も強化します。

STEP
02

2022年度

助成金の採択

- ◆ 4年ぶりの助成金（地球環境基金 およびパタゴニア環境助成金プログラム）採択
- ◆ 助成金収入を事業支出に充当することで赤字削減見込み
- ◆ 地球環境基金は最大3年間助成を受けられる“ひろげる助成”（2024年度以降も見据えた助成事業）

STEP
01

2021年度

ESGウォッチプロジェクト誕生

- ◆ 「金融」をキーに様々な社会課題にリーチできる（エコ貯金プロジェクトのノウハウ・コネクション活用も可能）
- ◆ 若手リーダー および 学生含む新メンバーが活躍